

第四回

願清淨心

供養三寶

祈り

響きの空間

てんだいししょうみょう

天台聲明とチエンバロ

聲明

三人の天台宗僧侶

チエンバロ

岡田龍之介

法界圍繞

供養三寶

虚空滿願

度苦衆生

當願衆生

同作天人師

日時 2011年 6月 5日(日) 午後3時30分より

会場 天台宗 平林山 千手院 客殿
(南佐久郡佐久穂町平林263)

主催 天台宗 平林山 千手院
方向舎

Program

前半

アンドレア・ガブリエリ
第7旋法によるイントナツィオーネ
ジャイルズ・ファーナビー
古いスパニョレッタ
作者不詳
ダーリング・アルマン
ジョン・ブル
ヘクサコード・ファンタジア
ジョン・マンディ
マンディの喜び
ジャイルズ・ファーナビー
ファーナビーの夢、休息
作者不詳
アルマン
ドメニコ・スカララッティ
ソナタ ト長調 K.144 & 338
ヨハン・ヤーコプ・フローベルガー
組曲 第2番 二短調
ジャン・フィリップ・ラモー
サラバンド、ファンファリネット
ヨハン・ゼバスティアン・バッハ
プレリュード 第13番 嬰へ長調

----- 休憩 -----

後半

総礼伽陀 (そうだいかだ)

伽陀とはサンスクリット語のgatha(ガーター)-詩偈(しげ)-の意味です。「総礼伽陀」とは世界のあらゆる尊い存在を礼拝するという意のお経

九条錫杖 (くじょうしゃくじょう)

錫杖(仏具)によって、迷いの世界にいる者を仏の教えに目覚めさせて正しい道に導く方法を九条にわけ説くお経。

百字讃 (ひゃくじさん)

仏の御加護を受けて所願を成就する百字の真言に旋律がつけられたお経

回向伽陀 (えこうかだ)

総礼伽陀同様、伽陀(詩のお経)でこのお経唱えている・聞いているという功德が遍く一切におよぼし皆が仏道に精進できるよう。願うお経。

ヨハン・ヤーコプ・フローベルガー
フェルディナント4世のいと悲しき崩御
に寄せるラメント(悲歌)

本日演奏する作品は皆、16世紀のルネサンス時代末から18世紀バロック時代までに作曲されたチェンバロのための作品です。シンプルな民謡のような曲から優美で装飾的な作品に至る様々なキャラクターの小品が登場します。チェンバロはピアノが登場する以前の花形鍵盤楽器ですが、その音色は銀の鈴の音にたとえられるほど繊細かつ密やかなものでした。人に聴かせるというよりは自分自身の愉しみ、心の慰めといった趣のこれらの作品には、チェンバロの透明な音同様、聴く人をほっとさせリラックスさせる性質が潜んでいるように、私には思えます。

チェンバロの音による静かな語りかけは、宗教的な祈りにも通ずる不思議な魅力と敬虔さを持っている、とも表現できるでしょうか？

本日はこれらの音楽を聲明ともどもお楽しみ頂ければ幸いです。

岡田龍之介

プロフィール

慶応義塾大学経済学部、東京藝術大学楽理科卒業。1986年同大学院修了。音楽学を角倉一朗、チェンバロを有田千代子、渡邊順生各氏に師事。またW.クイケン、J.V.イマゼール、T.コーマン各氏にレッスンを受ける。全国各地の演奏会に出演し、国内外のロック奏者との共演を通じてアンサンブル経験を深める一方、ソロ、教育活動にも力を注ぐ。

携帯電話などの電源はお切りください

ご案内 午後2時～と終演後に、高橋先生による境内の樹木・山野草の案内があります。ご参加ください。境内の樹木を材料とした樹木染めの標本展示と作品のチャリティ販売。境内の山野草、苗木のチャリティ販売。(チャリティ販売で集まった売上金は震災地に寄付いたします)観音堂内に歴史を刻む絵画、俳画の復興とレプリカ販売。コーヒ-とクッキー-販売があります。利益は東日本震災地の障害者施設に寄付します。